

特集

土砂災害から身を守るために

～ 土砂災害ハザードマップを活用しましょう ～



平成23年9月の災害の様子

自然災害は、いつ、どのよう
に起こるのかわかりません。
大切なものを守るためには、
正確な知識と日頃の備えが大
切です。

市では「土砂災害ハザード
マップ」を、市内9つの小学
校区ごとに作成し、本紙4月
15日号と同時配布しました。

今回、その内容の一部を紹介
するとともに、ハザードマッ
プの使い方をお知らせします。

もうすぐ雨の季節がやって
来ます。いざというときに慌
てず落ち着いて行動できるよ
う、日頃から家族で話し合い、
必要なことを確認しておきま
しょう。

問 監理用地課(内線303)

使ってみよう ハザードマップ

～ 災害が起こる前に 日頃の備え～

- 1 自宅の位置を確認しよう (印をつけましょう)
- 2 自宅付近の避難所を確認しましょう
- 3 危険区域を確認しましょう
- 4 避難所までの経路を設定してみましょう
- 5 家族で決めた避難場所や緊急連絡先などを「わが家の防災メモ」に記入しましょう



わが家の防災メモ

● わが家の避難場所

● 家族の連絡先

家族の名前	生年月日	血液型	連絡先など(携帯番号など)

● 家族の集合場所

● その他

このマップをよく目にする所に置いておきましょう

災害情報・気象情報を確認しましょう

▷ 避難勧告など、災害に関する情報

土岐市役所ホームページ
<http://www.city.tokai.lg.jp/>

メール配信サービス
 防災無線で放送した情報をメールで配信します。

登録はこちらから →

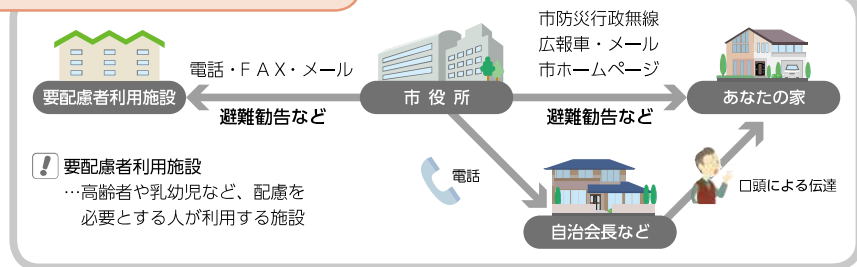


▷ ぎふ土砂災害警戒情報ポータル

<http://alert.sabo.pref.gifu.lg.jp/> (PC版)
<http://alert.sabo.pref.gifu.lg.jp/h/> (携帯版)

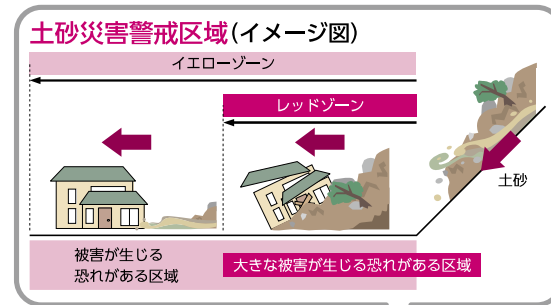


避難情報はどのように伝わります



開いてみよう ハザードマップ

～ 知らなきゃ危険 災害情報～



過去の災害箇所

…地元検討会で寄せられた過去の災害の情報

要注意!

地元検討会の様子

避難所とは?

災害により住宅を失った方などが、一定の期間、避難生活をする

広域避難所と、災害が発生し避難が必要な際に一時的に避難する**一時避難所**があります。

※災害の規模などに応じて、市がこの中から適切な場所を避難所として指定した場合に、職員の配置や食料の配給などが行われます。
 ※避難所だけでなく、親戚・知人の家に避難することも有効です。

要注意箇所

…立体交差などの危険箇所
 避難の際は、通らない!

! 土砂災害ハザードマップには、この他にも必要な情報がたくさん載っています。ご家族で、マップを開いて確認してみてください。